フラットパネルディスプレイ(FPD)の 人間工学シンポジウム2010

- 主催：ディスプレイデバイス事業委員会 人間工学プロジェクト
- 協賛：日本人間工学会
- 担当部署：電子デバイス部
- 参加者数：120名

概要

お陰さまをもちまして、FPDの人間工学シンポジウムは、2001年から毎年開催し、今年で10回目となりました。

今回のシンポジウムでは、動画の視野特性、色の視野特性、電子ペーパーや3Dディスプレイの安全性と快適性からなる4つのセッションと2つの特別講演を設け、FPDと人との関わりの中で、より快適に、より効率よく利用されるために、人にやさしく、安全性を確保し、使用者側に立った人間工学の観点からの調査や検討結果

について講演し、120名の方々の参加を得て、盛会のうちに終了致しました。

最近では、本シンポジウムの講演内容が学术论文等にも引用・活用されており、ユーザー側の視点から捉えたFPDの人間工学の活動に大きな関心、期待が寄せられていることを改めて認識致しました。

平成23年3月にも、本シンポジウムは開催を予定しておりますので、その際は、皆様の奮ってのご参加お待ちしております。

プログラム

○PJ挨拶

人間工学PJ

○セッション1「動画の視覚特性」(座長：富沢 氏 (シャープ株式会社))

(1) 速い動き・高精細コンテンツに適した動画性能評価

川原 功 氏 (パナソニック株式会社)

(2) モバイルディスプレイにおける動画質の現状と将来展望

傳ヨハン 氏 (ノキアジャパン株式会社)

○セッション2「色の視覚特性」(座長：久武 氏 (東芝モバイルディスプレイ株式会社))

(1) TVにおけるpractical gamutマッピングのアルゴリズムの解析

吉田明子 氏 (シャープ株式会社)

(2) 5原色LCDディスプレイにおける色再現と広視野角技術

富沢一成 氏 (シャープ株式会社)

○セッション3「電子ペーパー」(座長：小池 氏 (株式会社 日立製作所))

(1) 電子ペーパーの技術動向と将来展望

高橋達見 氏 (大日本印刷株式会社)

○セッション4「動画像と3D表示の安全性と快適性」(座長：平 氏 (株式会社 東芝))

(1) 3Dディスプレイの標準化と評価法の基本コンセプト

上原伸一 氏 (NEC液晶テクノロジー株式会社)

(2) 光学測定結果に基づく立体視可能な領域の解析法

堀越 カ 氏 (株式会社 NTTドコモ)

(3) カメラを用いた裸眼立体ディスプレイの計測・評価法

小池崇文 氏 (日立製作所)

(4) 3Dディスプレイの画質と課題

麻倉怜士 氏 (津田塾大学 講師)

(5) 超高精細映像音響の生理的効果を探る

仁科エミ 氏 (放送大学 教授)

○特別講演 (座長：久武 氏 (東芝モバイルディスプレイ株式会社))

(1) LCD-TVの動画質改善に関する一検討

栗田泰市郎 氏 (NICT 独立行政法人)

(2) 消費電力の低減と視覚疲労の軽減のためのハイビジョン液晶テレビの適正視聴条件

窪田 悟 氏 (成蹊大学 教授)

○DD事業委員会挨拶

中田委員長